

# 赤潮診断カード

調査年月日	令和8年7月1日	8:30~10:00 着色域あり							
調査者	県漁協北灘支所								
出現状況	発生年月日	発生範囲							
		岩松湾							
被害状況	下記のとおり								
種類/地点番号 採水層	①	②	②	③	④湾内	④湾外	⑤	⑥	⑦
	2.1m	2.6m	5.0m	3.0m	3.2m	2.4m	1.7m	2.4m	2.2m
カレニア・ミキモトイ	520	840	6	100	200	350	240	100	3,100
プロロセントラム属	2,500	3,000	1,200	3,500	3,200	3,250	2,700	600	2,400
種類/地点番号 採水層	⑧	⑨	⑩	⑪	⑫	⑫	⑬	⑭	⑮
	1.7m	1.7m	0.9m	0.8m	1.4m	6.0m	1.7m	1.7m	1.0m
カレニア・ミキモトイ	1,700	26	3	2	670	2	680	680	130
プロロセントラム属	2,800	2,400	900	230	2,600	260	3,300	4,800	5,200
種類/地点番号 採水層	⑯	⑰							
	1.2m	0.9m							
カレニア・ミキモトイ	170	3,500							
プロロセントラム属	3,300	5,000							
単位 cells/mL									

**指導状況**  
 優占種はプロロセントラム属です。プロロセントラム属のほかに珪藻類、ディクチオカ属、ケラチウム・フルカ、カレニア・ミキモトイが確認されています。湾内全域でカレニア・ミキモトイが確認されており危険細胞数を超えている地点があるため餌止めをしてください。午後になり数値が増加する可能性があり、潮流により着色域が移動する可能性があります。着色域が見られた場合は生産物の管理に十分に注意してください。カレニア・ミキモトイは最大3,500細胞確認されています。

